

# 延岡市地域公共交通計画（案）

～ 持続可能な地域公共交通の再構築に向けて ～

令和6年度(2024年度) ▶▶▶ 令和10年度(2028年度)

宮崎県 延岡市  
延岡市地域公共交通活性化協議会



---

<b>第1章</b>	<b>計画の概要</b>	<b>1</b>
1	計画策定の趣旨	1
2	計画の対象区域	4
3	計画の対象期間	4
4	計画の位置付け	4
5	上位・関連計画	5
<b>第2章</b>	<b>公共交通を取り巻く現状と課題</b>	<b>11</b>
1	地域公共交通の現状	11
2	社会情勢の変化・地域特性に関する課題	17
3	市民の移動ニーズ・特性に関する課題	21
4	学生・企業・観光客等のニーズに関する課題	35
5	公共交通の利便性に関する課題	43
6	公共交通の持続可能性に関する課題	51
<b>第3章</b>	<b>前計画に基づく取組の評価</b>	<b>60</b>
1	前計画の目標及び施策の体系・取組状況	60
2	目標値の達成状況	62
3	継続的に取り組むべき課題	64
<b>第4章</b>	<b>公共交通に関する基本的な方針</b>	<b>72</b>
1	まちの目指すべき将来像	72
2	公共交通が果たすべき役割	72
3	基本的な方針	73
4	将来の交通ネットワーク	75
<b>第5章</b>	<b>計画の目標及び目標達成に向けた実施事業</b>	<b>78</b>
1	計画の目標及び目標指標（KPI）	78
2	実施事業の体系	87
3	事業内容及びスケジュール・実施主体	88
<b>第6章</b>	<b>計画の推進に向けた取組</b>	<b>108</b>
1	事業スケジュール（全体）	108
2	計画の推進体制	110
3	事業進捗の評価	111

---

～ 延岡市地域公共交通計画の策定に際して実施した各種調査の概要 ～

本計画の策定にあたって、市民のニーズ・特性や公共交通利用者・主要施設来訪者のニーズ、交通事業者・市関連部局の実情等を把握し、現状の公共交通を取り巻く問題・課題抽出のために様々な実態調査を実施しました。調査にご協力いただきました市民の皆様をはじめ、各交通事業者の皆様、そのほか関係者の皆様には、心より御礼申し上げます。

調査項目	実施方法・内容等
1. 市民アンケート調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 対象:市内在住の市民6,000世帯(15歳以上)</li> <li>■ 回収票数:1,613票(回収率26.9%)</li> <li>■ 調査方法:郵送とWEBによるアンケートの配布・回収</li> <li>■ 内容:市民の生活行動パターンや公共交通ニーズの把握等</li> </ul>
2. 事業所アンケート調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 対象:市内に立地する企業50社(総務・企画部門の担当者)</li> <li>■ 回収票数:40票(回収率80.0%)</li> <li>■ 調査方法:郵送によるアンケートの配布・回収</li> <li>■ 内容:通勤実態の把握、企業の公共交通に関する意向等</li> </ul>
3. 高校生アンケート調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 対象:市内に立地する高校6校・市外5校(高校1年生)</li> <li>■ 回答票数:1,154票</li> <li>■ 調査方法:ホームルームを活用したアンケートの配布・回収</li> <li>■ 内容:高校生の通学パターンや公共交通ニーズの把握等</li> </ul>
4. 大学生アンケート調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 対象:九州保健福祉大学の学生(大学1年生～6年生)</li> <li>■ 回収票数:97票</li> <li>■ 調査方法:学生課を通じたWEBによる配布・回収</li> <li>■ 内容:大学生の通学パターンや公共交通ニーズの把握等</li> </ul>
5. 主要施設来訪者ヒアリング調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 対象:JR延岡駅・南延岡駅、イオン延岡・レーヨンバス停</li> <li>■ 回収票数:計454票</li> <li>■ 調査方法:調査員によるインタビュー形式のヒアリング</li> <li>■ 内容:施設利用や公共交通の利用可能性の把握等</li> </ul>
6. 路線バス乗降・ヒアリング調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 対象:市内幹線軸を担う7路線(市の財政補助路線)</li> <li>■ 回収票数:計284票</li> <li>■ 調査方法:調査員の乗り込みによるインタビュー形式の調査</li> <li>■ 内容:バス利用者の特性、改善意向等</li> </ul>
7. 交通事業者等ヒアリング調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 対象:交通事業者8者(鉄道・航路・バス・タクシー事業者) 市関連部局10者(支所・商業・福祉・観光・DX等)</li> <li>■ 調査方法:直接面談方式による聞き取り調査</li> <li>■ 内容:事業者がもつ問題意識、まちづくりとの連携可能性等</li> </ul>
8. 地域座談会	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 対象:市内中学校単位(16地域)</li> <li>■ 参加人数:計173名(対象区域の全世代が参加可能)</li> <li>■ 調査方法:グループごとに分かれて意見交換</li> <li>■ 内容:地域公共交通の維持に向けた意見交換等</li> </ul>